

# 株式会社サンニチ印刷



地中熱



(株)サンニチ印刷 社屋

## 印刷業務を軸に さまざまな事業を展開

株式会社サンニチ印刷は、1872年に日本最古の地方新聞である山梨日日新聞(当時「峡中新聞」)の印刷部門として甲府市に創業した。150年という歳月の中で培ってきた実績と経験に最新の技術を組み合わせ、企画・編集からデザイン・撮影、印刷、製本まで一貫した生産体制を構築し、客先のニーズに応えられるよう尽力している。

印刷以外にも電子書籍やホームページ制作をはじめ、デジタルコンテンツ制作、サイン事業や木材製品事業などさまざまな事業を展開しており、今後もさらなる事業の発展のために注力している。

## 補助金制度を有効活用し 地下水利用の空調設備を導入

今般、SDGsの取り組みが社会で広がる中で、山梨日日新聞社や山梨放送などのメディア企業のグループに属する同社も、未利用エネルギーの活用と省エネルギーを社会的責任ととらえ、

それらに貢献する取り組みを模索していた。

そのような中、同社の印刷工場の空調機が老朽化し、空調機の熱交換効率の低下や、旧態依然とした空調方式による機会損失が生じていたことから、それらを改善するために同社の地域で豊富にある地下水を活用した空調設備を導入することにした。

ただ、地下水を利用した空調設備を導入するにあたり、イニシャルコストの低減が大きな課題となったため、「廃熱・未利用熱・営農地等の効率的活用による脱炭素化推進事業」の補助金を活用することにした。この補助金は、地域の廃熱・未利用熱等の未利用資源の活用システムや高効率エネルギー供給システムなどを構築する事業に対し、設備費、工事費などの2/3の補助が出る。この補助金を活用して地下水を利用した空調設備を導入し、最終的には総事業

費の1/2程度の補助が出たため、9年程度でペイバックできる見込みである。

稼働を開始してから1年以上が経過したが、二酸化炭素排出量は270t/CO<sub>2</sub>程度削減、ピーク電力は100kW程度低減でき、電力負荷平準化に寄与するとともに、社会的責任を果たすことができている。

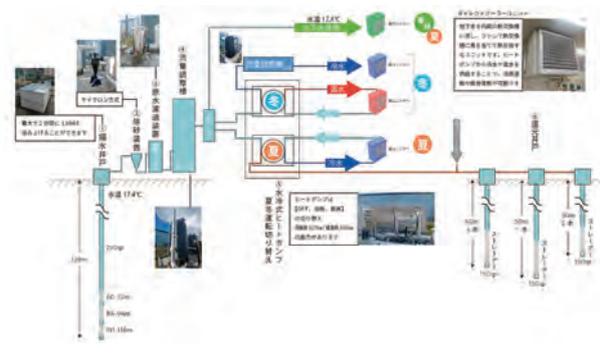
山梨県のメディアグループに属する企業として、省エネルギーと未利用エネルギーの活用を推進し、その活動を発信することで、社会的責任を遂行する会社を増やすきっかけづくりに寄与している。

### 一次エネルギー消費量削減効果

従来システム	エアハンドリングユニット+ レシプロ冷凍機+重油焚真空温水ヒータ 一次エネルギー消費量:5,853.4GJ
採用システム	水冷式ヒートポンプ+ 地下水ダイレクトクーラー 一次エネルギー消費量:1,456.6GJ
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-right: 10px;">従来システム</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; color: green;">-75%</div> </div>	
採用システム	

(諸元)同一空調負荷条件による年間シミュレーション比較  
一次エネルギー換算値  
※電気(全日) 9.76 MJ/kWh  
※「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」

### 地下水利用空調システム 全体図



### 株式会社サンニチ印刷

所在地: 山梨県甲府市宮原町608-1  
竣工: 2021年更新  
URL: <https://www.sannichi-p.co.jp/?msclkid=397cc552b61f11ec911a11354e962439>

#### ■ 設備概要

水熱源ヒートポンプクーラー  
327kW×1台 [MTA]  
地下水ダイレクトクーラー  
22kW×16台、51kW×5台

